

## 新岩松発電所について

### 1. 概要

新岩松発電所は、1942年に新得町の十勝川水系十勝川上流域に建設された岩松発電所の老朽化に伴う水車・発電機の更新に合わせて新設するもので、岩松ダムからの余水放流※を有効活用し、最大使用水量を増加させることにより、最大出力の増加を図りました。

これにより、発電所の最大出力は12,600kWから16,000kWへ増加し、未利用エネルギーの有効活用や低炭素社会の実現に寄与します。

新岩松発電所新設工事では、岩松ダム、取水設備、導水路、調圧水槽までは既設の設備を活用し、調圧水槽より下流の水圧管路・発電所・放水路・放水口を新たに設置しました。

なお、新岩松発電所の新設に伴い2015年5月に運転を停止した岩松発電所の除却工事は、2016年12月に完了する予定です。

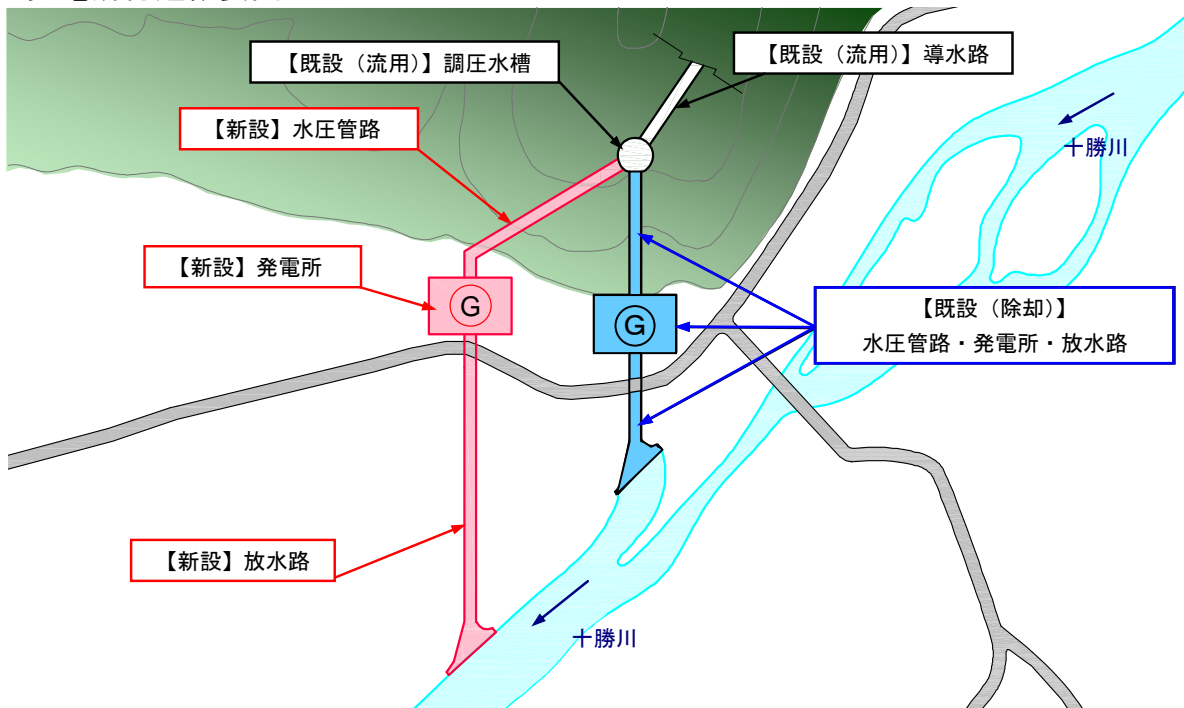
※余水放流：融雪期や降雨出水時に発電所の最大使用水量以上の河川水がダムへ流入した場合、発電所で使用できない分は発電所へ導水せずダムから河川へ直接放流している。

項目	既設岩松発電所	新岩松発電所
所在地	北海道上川郡新得町	
河川の名称	十勝川水系 十勝川	
発電方式	ダム水路式	
最大使用水量	37.50 m <sup>3</sup> /s	45.00 m <sup>3</sup> /s
有効落差	41.55 m	40.30 m
出力	12,600 kW	16,000 kW
水車型式・台数	縦軸フランシス水車・2台	縦軸フランシス水車・1台
工期	営業運転停止：2015年5月 撤去完了：2016年12月 (予定)	着工：2013年7月 営業運転開始：2016年 1月27日

## 2. 新岩松発電所位置図



## 3. 発電所付近概要図



#### 4. 発電所写真

【 発電所 】



【 発電機 】





【 水車室 】



以上